

各部会の協議状況について

1. 幼稚園・保育所課題等検討部会

【第1回】

日 時	平成 25 年（2013）11 月 6 日（水）10:00～12:00
会 場	出雲市役所本庁 1 階 くにびき大ホール（南）
出席委員	11 人
協議内容	<p>(1) 部会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 会議非公開、会議録公開 <p>(2) 部会での協議事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 幼児期の学校教育・保育の需給量の見込みについて <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ調査をどのように捉えるのかが課題 ・幼稚園・保育所に関わらず同じ内容の保育・教育の質を受けられる保証 ・幼保の問題だけでなく、子どもをどう育てていくのかという視点 ・幼稚園の魅力向上、保育所での教育充実 ➤ 利用者負担額について <ul style="list-style-type: none"> ・国の基準が示された後ということ ・幼稚園保育料と保育所保育料との整合性をどうはかるか <p>(3) 出雲市の現状について</p> <p>(4) ニーズ調査票について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無作為抽出の数について ・分析方法について <p>(5) 審議スケジュールについて</p>

【第2回】

日 時	平成 26 年（2014）2 月 28 日（金）9:30～11:30
会 場	出雲市役所本庁 3 階 市民応接室
出席委員	10 人
協議内容	<p>(1) 量の見込みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 区域の設定～出雲市全体を一つの区域として ➤ ニーズ調査結果と補正について <ul style="list-style-type: none"> ・国計算ではなくこれまでの実績から導いてはどうか。 ・幼稚園児が減少している現状で幼稚園の量の見込みをどう考えるか。 ・ニーズ結果に現れない部分をどう考えるか。 ・国計算の結果から一定程度の補正の妥当性を認めて量の見込みとする。

	<p>(2) 利用者負担について</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 第3子以降保育料の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・部会で検討する事項としての疑義 ・他政策とのバランスの観点で議論していく必要 <p>(3) 審議スケジュールについて</p>
--	---

2. 社会養護検討部会

【第1回】

日 時	平成25年(2013)12月9日(月)13:30~15:30
会 場	出雲市役所本庁3階 大会議室
出席委員	9人
協議内容	<p>(1) 部会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 会議非公開、会議録公開 <p>(2) 部会での協議事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 要保護児童対策の観点から事業の内容、見込みと実施時期の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての状態をすこやか親子層・ハイリスク層・虐待層に分類して検討する。 ・対象年齢は0歳から18歳である。 ・子育て支援事業を考える際は、中心となるのは就学前、一部学齢期を対象とする。 ▶ 出雲市の子育てを取り巻く環境について ▶ 地域子ども・子育て支援事業について現状説明(13事業) <p>(3) ニーズ調査の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無作為抽出の数について ・分析方法について <p>(4) 今後の審議スケジュールについて</p>

【第2回】

日 時	平成26年(2014)2月27日(木)9:30~11:30
会 場	出雲市役所本庁3階 市民応接室
出席委員	12人
協議内容	<p>(1) 部会(第1回)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 部会での質問についての回答 <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての状態の3層の割合 ・女性相談件数、不登校・引きこもりの状況

	<p>(2) ニーズ調査の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 実施方法・集計方法・集計結果等について説明 <p>(3) 教育・保育提供区域と量の見込みの設定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 区域の設定について～市全体を一つの区域とする ➤ 量の見込み及びその設定の考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・時間外保育事業はニーズ調査結果より実績（突発的な利用も含む）をもとに量の見込みの調整。 ・放課後児童クラブについては、入所要件があるが、利用希望者の家族構成が不明のためニーズ調査結果、実態を踏まえ調整。 ・幼稚園における一時預かり事業についての2号認定による利用のニーズ調査結果と量の見込みの数値の乖離と確保方策について、事務局として再検討。 <ul style="list-style-type: none"> ※利用料の具体的提示がないままのニーズ調査による結果と実態との乖離に対する議論。 ※次年度以降、国の示す料金設定等を参考に、量の見込み、確保の方策について検討。 ➤ その他事業に関する意見 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの時間延長 ・子育て短期支援事業の受け入れ体制・充実 ・病児・病後児保育の課題 <p>任意項目の記載方法の提案</p>
--	---

3. 発達支援検討部会

【第1回】

日 時	平成 25 年（2013）12 月 17 日（火）18:30～20:30
会 場	出雲市役所本庁 1 階 く に び き 大 ホール
出席委員	1 2 人
協議内容	<p>(1) 出雲市子ども・子育て会議について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 子ども・子育て支援制度の概要説明 ➤ ニーズ調査の概要説明 など <p>(2) 部会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 会議非公開、会議録公開 ➤ 審議スケジュールの確認 <p>(3) 出雲市の発達支援に関する主な取り組み等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 市の事業概要を説明

	<p>(4) 幼児期の発達支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 「就学前の発達支援」、「支援のつなぎ」、「親（家族）支援」の視点から課題や今後必要な取り組み等について意見交換 ➤ 今回の意見等を整理し、次回以降テーマ別討議を行うことを決定
--	--

【第2回】

日 時	平成 26 年（2014）3 月 10 日（月）18:30～20:30
会 場	出雲市役所本庁 3 階 大会議室
出席委員	11 人
協議内容	<p>(1) 第 1 回部会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 第 1 回意見の論点整理 <ul style="list-style-type: none"> ・気になる子どもの支援・対応 ・早期支援 ・支援のつなぎ・コーディネート ・支援相談体制・機関 ・保護者の支援・対応 ・幼稚園・保育所の支援体制、スキルアップ <p>(2) ニーズ調査の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 「子どもの発達」に係る集計結果について報告 <p>(3) 県の発達支援に関する取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 島根県東部発達障害者支援センターウィッシュ 福田明美センター長（部会専門委員）から島根県の発達障がい者支援の基本的考え方及び平成 26 年度事業概要について説明 <p>(4) テーマ別討議について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 討議テーマについて <ul style="list-style-type: none"> ・第 2 回部会は「気づき」、第 3 回以降は「支える」、「つなげる」をテーマとして討議していくことを決定 ➤ 出雲市の発達支援に関する主な取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診、年中児発達相談、保育所巡回相談など、市の「気づき」に関する主な取り組みについて説明 ➤ 討議「気づき」 <ul style="list-style-type: none"> ・発達について気になる子どもの支援のきっかけとなる「気づき」を討議テーマに、幼稚園、保育所、乳幼児健診などの「気づく場」や保護者、保育者、専門職などの「気づく人」の視点から現状、課題、今後必要な取り組み等について意見交換。